



## 形原地区 まちづくりと公共施設の将来を考えるワークショップ



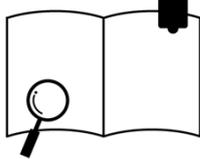
蒲郡市では、地区の皆さまが主な利用者となる公共施設（小・中学校、保育園、児童館、公民館）の将来の配置や使い方を示す「地区個別計画」を策定するため、中学校区ごとに「まちづくりと公共施設の将来を考えるワークショップ」を開催しています。本かわらばんでは、形原地区ワークショップでの検討内容をお知らせします。夏に始まったワークショップは全回終了し、今号が最終回となります。

### ワークショップの流れと進捗状況

これまで、地区の課題などをあぶりだし、理想に近づけるための配置案の検討を行ってきました。



2月26日開催の第5回には、24人の方が参加しました。これまでのワークショップを踏まえ、将来の公共施設の配置としてふさわしい案について意見交換を行い、最後の発表ではグループごとに意見の多かった配置案を全体に共有しました。



### 再配置プラン案

敷地プラン	形原中 形原保	形原小	形原北小 形原北保	かたはら 児童館	形原 公民館
A	形原中・保育園①	形原小	形原北小・保育園②	児童館	公民館
B	形原中	形原小・保育園①	形原北小・保育園②	児童館	公民館
B1	形原中・公民館	形原小・保育園①	形原北小・保育園②	児童館	-
C	形原中・形原小 保育園①	公民館・児童館	形原北小・保育園②	-	-
C1	形原中・形原小 保育園①	-	形原北小・保育園② 公民館・児童館	-	-
D	形原中・形原小	保育園①	形原北小・保育園②	児童館	公民館

※形原南保育園は全案において廃止、各小学校には児童クラブと地域交流拠点機能を配置。

# 集まった**思**いたち

全5回のワークショップを通して、参加者の皆さんから地区の未来に対する思いや希望がたくさん集まりました。



## 交流



- ・地域の人が交流できる場所がほしい。
- ・公民館とほかの施設とが集約されれば、高齢者と他世代が交流できる。
- ・公民館の利用者が増えれば、新たな機能が併設されるなどの相乗効果が生まれそう。
- ・高齢者の身近に居場所がほしい。
- ・外国人も交流できるよう、工夫するとよい。

## 子どもの居場所



- ・中高生が気軽に使える公共施設があるといい。
- ・児童館は小さな子どもが多いので中高生は利用しづらい。
- ・地域の良さを生かした遊びができる施設がほしい。
- ・子ども会がなくなったので、小中学生の居場所を作りたい。
- ・部活動が廃止になった分は、公民館活動で補完してほしい。



## 安全

- ・小学校・保育園の施設は、とても老朽化が進んでいる。
- ・施設を複合化することで、避難先が減るのは心配だ。
- ・公民館は高潮浸水想定区域にあるが、立地の安全性は確保されているか。
- ・学校周辺の交通環境は、整備・改善が必要だ。
- ・学校に他機能を集合させるのは、セキュリティ面が不安だ。

## 子育て



- ・保育園と小学校（児童クラブ）が集約されれば、送迎の手間が減る。
- ・乳幼児が安心して遊べる場所が少ない。トイレがきれいな公園ができるといい。
- ・子どもには広い校庭、園庭のある学校や保育園で育てほしい。
- ・形原小学区と形原北小学区とで、教育には不公平のないようにしたい。
- ・学校施設の複合化は、施設の共有をできるコスト面や教育面でメリットが大きい。

## 利便性



- ・どこの施設も駐車場が狭く、数も足りていない。
- ・形原保育園、形原南保育園は道路が狭くアクセスが悪い。
- ・図書館分室は使いにくい。施設利用や複合化で、利用しやすい図書機能を設けてほしい。
- ・学校の移転があると通学距離が長くなる地区もあるので対策が必要。
- ・くるりんバスをもっと活用できるとよい。

## その他



- ・形原は自然豊かで住みやすい。
- ・支所跡地は土地としての課題もあるが、駅前でもとても便利な場所。地元と協議しながら活用の検討を進めてほしい。
- ・文化広場も公民館活動と一緒に考えたい。
- ・祭りなど地域の伝統は継承していきたい。
- ・若者たちが今後も住み続けたいと思えるまちになってほしい。

# 期待が集まったプラン

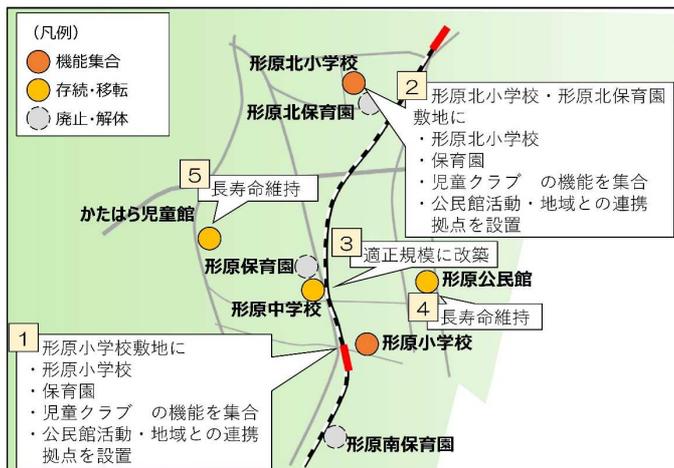


さまざまな観点で話し合われる中、子どもの交流の充実や保護者の送迎の利便性の確保の視点からB・B1案への期待が集まりました。また、多世代交流の視点から、C案へ期待する声もいただきました。



## 重視ポイント（一部）

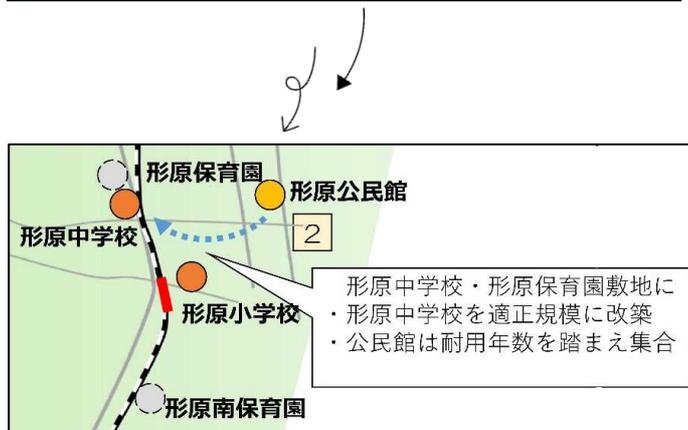
- ・保育園の駐車場を充実させてほしい
- ・子どもたちが集まったり勉強する場所を増やしてほしい
- ・地域の伝統を継承し、祭りなどを活性化させたい
- ・高齢者の居場所を確保したい
- ・多世代交流の拠点を作りたい



## B 子どもの交流の充実を図る

### 概要

- ・現在の形原小敷地に、形原小・保育園、児童クラブの機能を集め、校内に公民館活動・地域との連携拠点を設置。
- ・現在の形原北小・保育園敷地に、形原北小・保育園、児童クラブの機能を集め、校内に公民館活動・地域との連携拠点を設置。
- ・形原中は適正規模に改築。
- ・形原公民館、かたはら児童館は現地で長寿命化維持。



## 派生案 B1

### B + 将来的に公民館を集合させる

### 概要

- ・B案のうち、現在の形原中・保育園敷地で、形原中を適正規模に改築。その後、公民館を耐用年数を踏まえて集合。  
 ※平成21年度建設から60～80年を目安。

## 主な意見



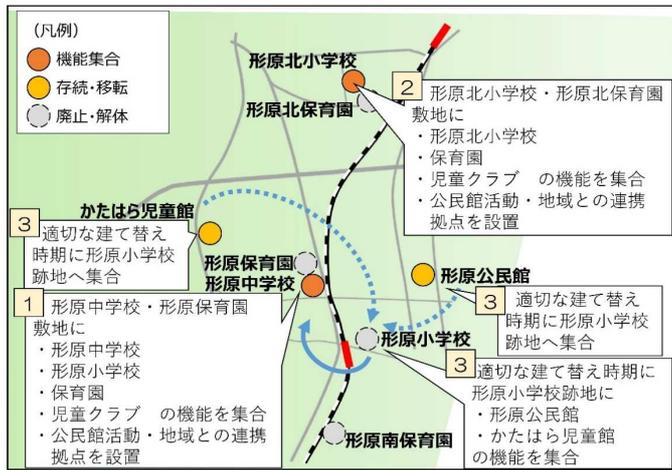
- ・形原小と形原北小を地域の拠点と位置づけ、どちらにも保育園、小学校、児童クラブが集合しているので、不公平感がなく配置のバランスもいい。
- ・保育園、小学校、児童クラブが同一敷地内にあると迎えが1か所で済むので、親の負担が減る。
- ・形原小敷地は狭いが、学区内ではほとんど人口が増えていないので、保育園と複合しても敷地に収まるだろう。
- ・双太山公園にある児童館は景観と環境が良いので、今の場所のままがいい。



- ・形原小に保育園機能を集合するのは、敷地が狭く心配だ。
- ・保育園の送迎や登下校時を想定し、形原小周辺の交通安全についてしっかり対策してほしい。

### <B1案>

- ・公民館が中学校に移転すると、多世代交流が活発になり、防災面で安全な場所になる。
- ・高潮の危険だけでなく、小中学校の部活動廃止問題を考えると、公民館は耐用年数を待たずに早期に移転した方がよい。



## C 多世代交流の拠点をつくる

### 概要

- ・現在の形原中・保育園敷地に、形原中・小学校・保育園、児童クラブの機能を集め、校内に公民館活動・地域との連携拠点を設置。
- ・現在の形原北小・保育園敷地に、形原北小・保育園、児童クラブの機能を集め、校内に公民館活動・地域との連携拠点を設置。
- ・形原公民館、かたはら児童館は、適切な建て替え時期に形原小跡地へ集合。

### 主な意見



- ・保育園、小学校、中学校が1か所に集まることで、多世代交流に期待ができる。
- ・公民館と児童館が複合化することで世代を超えた交流が生まれ拠点になる。
- ・形原北小の児童だけが中学校入学時に合流するのはよくない。
- ・形原小が中学校敷地に移転すると、通学距離が遠くなる地区もあるので対策が必要だ。

## 配慮事項

- 交流** ○世代を超えた共同作業ができる行事や機会を増やしてほしい。  
 ○中学生は、自発的な意見を活かせば役割を發揮できるので、うまくコーディネートできればいい。
- 子どもの居場所** ○子どもが保育園から小学校へスムーズに入学できるような工夫が必要。
- 安全** ○保育園と小学校の複合では、お迎え時の車の導線の確保と安全性の確保が必要。
- 地域** ○文化広場は、引き続き地域活用の方向性を検討してほしい。  
 ○地域の文化継承を大切にしたい。
- その他** ○保育園と小学校では行政の所管が異なるが、管理や責任について問題が生じないようにしてほしい。



## 協力御礼

ワークショップをはじめ、オープンハウスやアンケートにも多くの方にご協力いただき、まことにありがとうございました。皆さんからいただいたご意見を参考に、市はさらに検討を行い、将来の形原地区の公共施設の配置や活用方法を定める「地区個別計画」を令和5年度中に策定する予定です。

### ご意見大募集！

ワークショップで検討されてきた内容や、地区のまちづくり・公共施設について、ご意見をお寄せください。

**提出方法** 直接、郵便、ファクス  
**記載内容** 住所・氏名・年齢・電話番号・意見、提案

**スマホからも！**

### 問い合わせ先

**蒲郡市総務部公共施設マネジメント課**  
 〒443-8601 蒲郡市旭町17番1号  
**mail** k-mane@city.gamagori.lg.jp  
**TEL** 0533-66-1214 / **FAX** 0533-66-1183

ワークショップの詳細はこちら→